

10月1日 県庁新館2階に「熊本県人権センター」がオープン

熊本県では、県民一人ひとりが尊重され、誰もが生まれてきてよかったと思えるような共生の社会づくりを目指し、県総合計画「パートナーシップ21くまもと」や「『人権教育のための国連10年』熊本県行動計画」を基本に、人権に関する各種事業を行っています。

このたび、人権教育・啓発のための拠点として「熊本県人権センター」を開設しました。この人権センターでは、同和問題をはじめ女性、子ども、高齢者、障害者、外国人などへの偏見・差別といったさまざまな人権問題の解消に向けて、関係機関、団体との連携、協力を図りながら、人権尊重の意識を高めるための教育、啓発活動に取り組みます。

お問い合わせ先

熊本県人権センター(県庁新館2階)

☎096-384-5828(直通)

096-384-5822(相談専用)

FAX096-383-1206

電子メール jinkencenter@pref.kumamoto.jp

開館時間 / 午前8:30 ~ 午後5:15

休館日 / 土曜、日曜、祝日、年末年始

人権センターでは、次のような業務を行います。
皆さん、お気軽にご利用ください。

【広報・啓発】

県民の皆さんに人権を身近なものとして考えていただけるよう、講演会の開催や啓発冊子・ポスターの作成・配布、新聞・テレビ・ラジオなどを利用した啓発活動を行います。

【人材育成】

人権に関する各種研修会の開催や、研修指導者の育成などを行います。そのほか、研修会などを開催される場合の講師紹介も行います。

【人権に関する相談】

プライバシーに配慮した相談室を設けています。人権に関する面接相談や電話相談に応じ、適切なアドバイスや情報の提供を行います。

【情報提供】

人権に関する図書・ビデオなどの閲覧・貸し出しを行います。また、インターネットによる情報入手もできます。

【ミーティングスペース・談話コーナー】

人権に関する打ち合わせや学習のためのスペースを設けています。



人権同和問題啓発
マスコットキャラクター
「ココロ」

くまもと 女性特派員 レポート

地域で育てよう、子どもたち！

〜今、私たちにできること〜

今年四月、完全学校週五日制がスタートしました。子どもたちは、学校が休みになった土曜日をどう過ごしているのでしょうか？

今回は、家庭や地域が一体となって地区公民館単位での交流活動に取り組んでいる鹿本郡鹿本町に行き、お話を伺ってきました。

鹿本町では、完全学校週五日制に向けて、子どもたちと一緒に公民館活動ができないかと、昨年九月、町の教育委員会が各公民館長さんに協力をお願いされたそうです。

当初は、公民館行事が増えることへの心配の声などもあったようですが、今では、町内にあるすべての公民館で、月に一回、活動が行われています。

その中の一、上梶屋地区の「川遊び」に、私も参加してきました。当日の参加者は、子ども十一人、保護者や地域の方十五人の計二十六人で、菊池川の支流・上内田川に網をはり、魚捕りに挑戦しました。子どもたちのために、朝早くから網を仕掛けてくださった地域の方もいて、思った以上の大漁に子どもたちは大喜びでした。網入れは初めてという子どもも多く、網



網に向かって魚を追います



網から魚を外すのにみんな一生懸命



東館長に話を聞く
続さん

「特別なことは何もしていないんですよ。できることをしているだけです」とおっしゃる公民館長の東さんのお話が印象的でした。「地域の子どものは、地域で育てる」というところが最近薄れかけています。この意識を高めてもらうため、さまざまな取り組みが鹿本町をはじめ県内各地域で進められています。

このような活動を通して、子どもたちは家族や地域の人と触れ合い、いろいろな経験をすることで、自ら学び、たくましく生きる力を育んでいくことができるでしょう。



くまもと女性特派員
続 静子さん
(熊本市)

私たち大人も親として、また地域住民として、一人ひとりができることから始めていかなければならないと思いました。



上梶屋地区の子どもたち

イベント紹介 参加者募集

くまもと冬の旅キャンペーン始まる



11月1日(金)から「くまもと冬の旅キャンペーン」が始まります(来年3月末まで)。オープニングイベント「清和文楽と石橋紀行」では、矢部町通潤橋一帯を会場として、清和文楽の屋外公演や通潤橋の夜間ライトアップ・定时放水などを行います。

開催日 / 11月1日(金)・2日(土)・3日(日)・9日(土)・10日(日)・16日(土)・17日(日)

お問い合わせ先 熊本県観光物産課 振興班
☎096-381-8510(内線5204)
FAX096-385-2501
電子メール kankoubussan@pref.kumamoto.jp

フィールドミュージアムへ飛び出そう!



野外で行う博物館活動で、身近な自然や史跡に触れてみませんか。小学生以上どなたでも無料で参加できます。

10月26日(土)	江戸時代の大土木工事(玉名市)
11月 9日(土)	星空探訪(城南町)
11月17日(日)	秋の山野草(松橋町)
12月15日(日)	赤い実・青い実(松橋町)

お問い合わせ先 熊本県文化企画課 博物館プロジェクト班
☎096-383-1111(内線3546)
FAX096-381-9829
電子メール bunkakikaku@pref.kumamoto.jp

くまもと農業フェア2002の開催



くまもと21農業振興運動の一環として、熊本県の農産物を広く消費者の皆さんにPRし、農業・農村への理解を深めていただくために開催します。

取れたての農畜産物の展示・販売はもちろん、各種イベントを用意して皆さんのお越しをお待ちしています。

開催期日 / 10月26日(土)~27日(日)
開催場所 / 農業公園(カントリーパーク)

お問い合わせ先 熊本県農政課 政策班
☎096-383-1111(内線5322)
FAX096-383-3270
電子メール nousei@pref.kumamoto.jp

男女共同参画地域フォーラム開催! 入場無料!

男女がお互いを認め合い、支え合う男女共同参画社会づくりに向けて、フォーラムを開催します。手話通訳・託児も万全です!

男女共同参画地域フォーラムin八代
日時 / 10月12日(土) 12:20~ 会場 / 八代市 やつしろハーモニーホール
講師 / 石川牧子氏(元アナウンサー)
男女共同参画地域フォーラムin鹿本
日時 / 11月10日(土) 12:30~ 会場 / 山鹿市 八千代座 講師 / 宝井琴桜氏(講師)

お問い合わせ先 熊本県男女共同参画課 事業計画班
☎096-383-1111(内線7422) FAX096-387-3940
電子メール danjosankaku@pref.kumamoto.jp



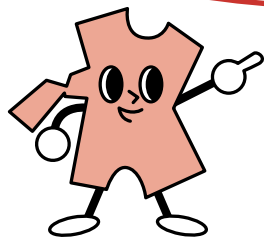
「土木の日」関係イベントのお知らせ

11月18日(月)の「土木の日」にちなんで、さまざまなイベントを開催します。皆さん奮ってご参加ください。

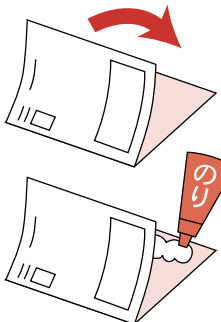
親子で触れ合う土木バスツアー
日時 / 11月2日(土) 対象 / 小中学生とその保護者
見学先 / 厳木(きゅうらぎ)ダム・玄海原子力発電所(佐賀県)
土木フェア
日時 / 11月9日(土) 場所 / 白川河川敷(熊本市)

お問い合わせ先 熊本県土木技術管理室 技術指導係
☎096-383-1111(内線6056) FAX096-381-0570
電子メール dogikanri@pref.kumamoto.jp

【本誌へのご意見、ご感想】
【県へのご意見】をお寄せください



切り取りハガキの組み立て方



キリトリ線に沿って切りぬき、中央で山折りに。内側になる面にのりをつけ、しっかり貼り合わせます。

お問い合わせ先 熊本県広報課
☎096-385-2096

電子メール kouhou@pref.kumamoto.jp

下の切り取りハガキに必要事項を記入のうえ、お送りください。お送りいただいた方には、抽選で粗品をお送りします。

【本誌へのご意見、ご感想】ご紹介した特集記事やその他の記事について、皆様のご意見・ご感想などをお待ちしています。いただいたご意見などは、本誌の中でご紹介させていただく場合があります。

なお、ご意見、ご提案などは、電子メールでも受け付けています。(左下のアドレスまで)
【県へのご意見コーナー】県民の皆さんからのご意見、ご提案をお待ちしております。お寄せいただいたご意見、ご提案は今後の県の取り組みの参考にさせていただきます。

【本誌へのご意見・ご感想】

特集について(月号特集 1・2)
おおむね理解できた ・ 理解できなかった

「県からのたより」について
読みやすい ・ 読みにくい

本誌に関するご意見・ご感想があればご記入ください。

【県へのご意見コーナー】県へのご意見・ご提案をお待ちしています。

ご協力ありがとうございました。

郵便はがき

8 6 2 8 7 9 0



差出有効期間 平成15年3月31日まで

(切手をはらずにお出しください。)

(受取人)
熊本県庁
熊本市水前寺六一一
広報課 行

〒

住所

氏名 フリガナ

年齢 歳

性別 男 女

(差し支えない範囲でお書きください。)